

## ごあいさつ

松本深志高校 学校長 百瀬 康雄



第29回定期演奏会の開催にあたり、日頃からご指導いただいております先生方やOB、OGなど関係各位に感謝申し上げますとともに、同窓会、PTA、地域の皆様方などのご支援に対し厚く御礼申し上げます。

本校吹奏楽部は、昨年8月A編成の部で東海吹奏楽コンクールに出場するなど、毎年活躍を続けておりますが、これもひとえに関係の皆様方のご支援の賜物でありまして、今後も変わらぬご協力をお願いする次第です。

さて、生徒のみなさん、定期演奏会開催おめでとうございます。今年もまた、この素晴らしい会場でみなさんの創り上げた音楽を発表する機会がやってきました。

「言葉が尽きたときに音楽は始まる。」有名なドビュッシーの言葉です。どうか、日頃の練習の成果を思う存分に発揮して、言葉では表現できない感動を私たちに与えてください。それが関係者への最大の恩返しだと思います。

本日の演奏会の成功を祈念して、私からのあいさつといたします。

深志同窓会 会長 中嶋 嶺雄

このところ母校松本深志高校の吹奏楽部は、大変優秀な成績を残しているとのこと、同窓会長としてとても嬉しく思っております。昨夏の吹奏楽コンクールでは県代表として東海大会で銀賞、冬のアンサンブルコンテストではフルート四重奏が東海大会で銀賞、この春の中日個人・重奏コンテストでは、金管八重奏が金賞とのこと、赫々たる成績ですね。

この実力を土台に、今年是全国大会レベルで好成績を取められるように期待しております。

深志高校には、志音会のオーケストラもありますので、お互いに協力して“音楽の深志”を築いてください。

松本深志高校PTA会長 飯沼 新吾

吹部部員の皆さん、顧問の先生方、関係者の皆さん、今日は待ちに待った第29回定期演奏会ですね。おめでとうございます。

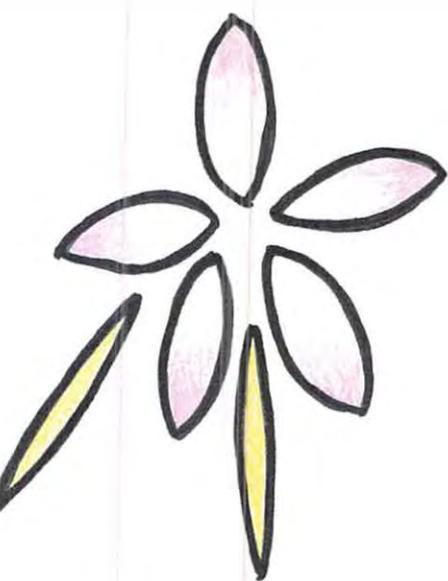
一つのパートでは何の広がりもない音のつながりが、木管、金管、打楽器と各々のパートを合わせると、メロディーとなり、ハーモニーとなり、命が吹き込まれ、音が新しい広がりとお行きを見せると、もう演奏者はたまらない充実感に包まれることでしょう。特にこの仲間での演奏はきっと金色の思い出、一生の宝となることでしょう。

また深志高校吹部は昨年数々の輝かしい成績を残されているとのこと、レベルの高い演奏で、音楽を愛し、音楽を楽しむことの素晴らしさを、きっと聴く人々の心にも強く伝えてくれることと思います。

日ごろ培ったもの、それは演奏技術だけではないはず。そのすべてを今日は存分に発揮して、楽しい演奏会にしてください。成功を祈念いたします。

松本深志高校吹奏楽部

# 第29回定期演奏会



2010年6月6日(日)

開場 13:00 開演 13:30

長野県松本文化会館大ホール

